



平成22年8月 吉日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

各 クラブ 会 長 ・ 幹 事 様

第9回 ピポ・ユニバーサル駅伝大会について(お願い)

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

ガバナー 河合 悦子

社会・障害者福祉委員会

委員長 L 秋 富 一 美

拝啓 盛夏の候 貴クラブにおかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本委員会は本年度上期の事業として本年で第9回目となるNPO法人コミュニケーション・スクエア21(略称CS21)が主催をするピポ・ユニバーサル駅伝大会(競技時間を競うのではなく走ることを楽しむ)を後援することになりました。2002年 11 月の第1回大会以来、東南アジア諸国でご自身も障がい者であり、近い将来各国の障がい者教育の指導者の方々(日本で研修)の参加や、東京都大田区で「おおたユニバーサル駅伝」が開かれるなど、着実に活動の広がりを見せています。

ピポ・ユニバーサル駅伝は性別や国籍を問わず、障がいの有無にかかわらず、小学生から高齢者まで様々な人々の交流の場となり、選手やボランティア、応援の人々全員が共に支えあう「共生社会」の心地よさを体験することを目指しております。9月20日(月・祝)国立霞ヶ丘競技場をスタートとする外周コースにおいて行い、競技終了後には新宿区立四谷第六小学校の天然芝の校庭にて、音楽を通したイベントを企画し、参加者のみなさんの交流を深め、貴重な学びの場となるよう準備を進めております。

つきましては、各クラブのメンバーの皆様には本大会にボランティア又は選手(車イスの使用・視覚障害の擬似体験等)として是非御参加をお願い申し上げます。

そして、添付資料にもありますよう「ユニバーサル社会」に対する体験をしていただくことは今後の貴クラブの福祉に関するアクティビティの指針となるものと確信をしております。

私も昨年(第1副地区ガバナーとして)参加する機会を得ました。様々な方が5人でタスキをつないでいくこの駅伝大会は、大変さわやかで感動的なものでした。ライオンズクラブの奉仕活動のひとつとして今後も引き継がれ、明日へのより良き発展となりますよう祈念しております。

尚、主催するCS21では当日参加する一般の方々への賞品(協賛品による)等も募集しております。御提供をいただける場合にはCS21までお問い合わせ下さい。

それでは、どうぞ多くの皆様方のご参加宜しく願い申し上げます。

(ご参加はメンバーの皆様に限らず、多くの皆様方をお誘いのうえご参加をお願い申し上げます)

敬具

※ 新宿区でNPO活動紹介ビデオが作成され、その中で「第8回ピポ・ユニバーサル駅伝」の様子が詳しく紹介されました。新宿区HPからも動画をご覧いただけます。海外からの参加者はじめ、皆さんの生き活きた様子を どうぞご覧下さい。

い。 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/video/video0077.html>

問い合わせ先：〒160-0008 東京都新宿区三栄町6 小椋ビル 403

NPO法人 コミュニケーション・スクエア21 (CS21) 内

ライオンズクラブ国際協会330-A 社会・障害者福祉委員会

Tel : 03-3350-1388 Fax : 03-5360-3633

同文送付先：国際理事、元地区ガバナー、キャビネット構成員、社会・障害者福祉委員会

第159回国会の最終日(6月16日)に参議院の本会議において出席の全議員(217名)が賛成し、「ユニバーサル社会の形成促進に関する決議」が可決成立しました。

ユニバーサル社会の形成促進に関する決議

二十一世紀を迎えた今日、我が国は少子高齢社会の急速な進行を始め、経済社会のあらゆる面においてかつて経験したことのない深刻な変化に直面している。特に科学技術中心の経済社会の発展は、物質的な豊かさをもたらす一方、人々の精神活動やライフスタイルに大きな影響を及ぼすようになってきている。

今後これらの変化や課題に対応していくには、障害者や高齢者が安心して生活できるよう施設や設備等のバリアフリー化を進めていくのみならず、更にその考え方を深めて社会の制度や仕組みにおいても、障害の有無、年齢等にかかわらず、国民一人一人がそれぞれ対等な社会の構成員として、自立し相互にその人格を尊重しつつ支え合う社会、すべての人が安心して暮らすことができ、その持てる能力を最大限に発揮できる社会、すなわちユニバーサル社会の形成を目指していかなければならない。

このような真に豊かな社会の基礎となるユニバーサル社会を実現していくためには、障害者、健常者、高齢者等の別なく、すべての人々が平等に参加し、だれに対しても開かれた社会を構築していくよう、我々の意識を変えていかなければならない。

このような社会の形成を目指し、そのための総合的な社会環境の整備を進めることは、国会及び政府の重大な責務である。

我々は、その責務を果たすために全力を尽くすことを決意する。

政府は、本院の意思を体し、ユニバーサル社会の形成促進のため、その推進体制を確立するとともに、ユニバーサルデザインの考え方の啓発、障害者及び高齢者に対する支援体制の整備、ユニバーサルデザイン化による製品や施設等の普及及び利用の促進等総合的な社会環境の整備について、必要な法制上及び財政上の措置を含め、その取組を一層強化推進すべきである。

特に、地方公共団体や民間非営利団体（NPO）によるユニバーサル社会の形成を目指した地域づくりやまちづくりに対する支援の拡充、バリアフリー化の推進、障害者及び高齢者と子どもとの交流の促進、障害者の就労を通じた自立に向けた法定雇用率達成のための指導強化、小規模作業所への支援の拡充等働きやすい環境の整備、交通機関の障害者割引制度の改善、障害者の社会参加促進のためのコミュニケーション方法及び介護等の福祉機器の開発、通訳・介助者の養成、確保については、重点的に取り組むべきである。

こうした取組が成果を上げることのできるよう、国民各位の理解と協力を併せて求めるものである。



第9回ピポ・ユニバーサル駅伝大会開催要項(企画書)

1. 主 旨

ピポ・ユニバーサル駅伝は 2002 年新宿区から始まったユニバーサルスポーツで、選手は男女を問わず、小学生・65 歳以上の人・ハンディキャップ パーツ・車いす利用者(体験可)・フリースタイルの 5 人で1チームを編成。「違いを認め合い、互いを尊重した上で支え合う共生社会の心地よさ」を体験することが出来るイベントで、大田区はじめ広がりを見せている。

2. 主 催

NPO 法人 コミュニケーション・スクエア21

3. 日 時

平成 22 年 9 月 20 日(月・祝) 雨天決行(雨天時 新宿区立四谷第六小学校)

4. 場 所

国立霞ヶ丘競技場周回コース 及び 新宿区立四谷第六小学校

5. 競技方法 他

競技時間を競うのではなく、各チーム毎の目標タイムレース(1 区・約1km:5 区間)1 チーム 10 名(チームリーダー、伴走ボランティアを含む)。競技後、参加者全員が新宿区立第六小学校校庭の天然芝上で昼食を共にし、レクリエーションなどで交流を図る。

6. 実施主体

NPO 法人コミュニケーション・スクエア 21(CS21)および協力団体、一般ボランティアが一体化して行う。

7. 協 力

公益財団法人 新宿未来創造財団(レガス新宿)、新宿区立四谷第六小学校、(財)日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション専門学校、

8. 後援・協賛

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 社会・障害者福祉委員会
東京都、新宿区、東京都社会福祉協議会、新宿区社会福祉協議会、新宿区教育委員会、
交通エコロジー・モビリティ財団、全労済東京西部支所共済会、東京セイシンライオンズクラブ、東京尾張町ライオンズクラブ、東京 GAIA ライオンズクラブ、オムロン(株)、(株)ジャパンエナジー、東京都障害者スポーツ協会、東京電力(株)新宿支社、(株)シャッキリカレッジ、毎日新聞社 他(予定)

9. 参 加 費

選手・ボランティア(高校生以上) 1000 円(昼食・ドリンク代含む)
(中学生以下) 500 円(昼食・ドリンク代含む)

10. 参 加 者

選手 100 名、スタッフ・ボランティア 200 名 計 300 名

11. 表 彰

目標タイムに近いチームにピットリ賞や企業賞 他 ボランティア賞等を予定している。

第9回 ピポ・ユニバーサル 駅伝

選手・ボランティア 募集中

—平成22年9月20日(月・祝) 国立競技場 周回コースで開催—

お互いの違いを認めて「どうぞ・ありがとう」の心地よさを体験しよう！



◆主催◆

NPO法人コミュニケーション・スクエア21

◆後援◆

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
社会・障害者福祉委員会

東京都／東京都社会福祉協議会
新宿区／新宿区社会福祉協議会
新宿区教育委員会

毎日新聞社

◆協力◆

公益財団法人新宿未来創造財団
(レガス新宿)

チームマネージャー、伴走ボランティア
を含めて10人で1チームとなり、タスキを
つなぎます

<大会スケジュール>

9:30 選手・ボランティア受付

9:50 チーム仲間づくり

10:30 開会式

10:50 駅伝スタート

12:00 競技終了

12:40 交流会開始

13:20 閉会式・表彰式

13:30 解散

国立競技場中央門

四谷第六小学校



<集合場所>

国立競技場中央門

(ピポ駅伝スタート・ゴール地点)

※千駄ヶ谷門からお入りください

※JR千駄ヶ谷駅徒歩5分

大江戸線国立競技場徒歩1分

当日連絡電話番号

090-5829-6151

参加費

一般 1,000円 (昼食・飲み物つき)

小・中学生 500円 (昼食・飲み物つき)

(選手・ボランティア)

当日受付にてお支払いください。



NPO CS21・ピポ駅伝事務局

電話: 03-3350-1388

FAX: 03-5360-3633

e-mail: staff@npocs21.com

☆FAX・メール・電話等で早めにお申し込み下さい☆ 送迎の必要な方はご連絡下さい

申し込み用紙

* 出場するところを○で囲んで下さい

申込 締切 9月13日(月)

・小学生 ・65歳以上 ・ハンディキャップ パーソン ・車いす利用者 ・フリースタイル ・ボランティア

フリガナ

氏名

〒

住所

年齢 歳 男・女

電話

FAX

e-mail

お申し込み内容は、ピポ・ユニバーサル駅伝のご案内に利用させていただき、他の目的には利用いたしません。
お預かりした個人情報に関するお問い合わせは、NPOCS21・ピポ駅伝事務局にお願いいたします。

第9回ピポ・ユニバーサル駅伝 会場コース図(予定)



参 加 申 込 書

送 信 用

第9回 ピポ・ユニバーサル駅伝大会
ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
社会・障害者福祉委員会 御中

申込締切 9月13日(月) 厳守
※お早めにお申し込みください。
(FAX 03-5360-3633)

1. 当日参加者氏名

(1) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・
他) _____

(2) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(3) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(4) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(5) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(6) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(7) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(8) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(9) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

(10) _____ (ボランティア・車イス体験・視覚障がい体験・他)

2. 備考

(ご提供品等がある場合、品名及び数量をご記入下さい。)

平成22年 月 日

貴クラブ名 _____ R _____ Z 東京 _____ ライオンズクラブ

ご担当者名 _____

ご連絡先 〒 _____

電 話 _____ F A X _____

E-mail _____